

2021年9月16日

各位

沖縄都市モノレール株式会社



沖縄 MaaS の実証実験期間の延長について



沖縄都市モノレール株式会社（代表取締役社長 渡慶次 道俊）は、沖縄全域における観光型 MaaS (Mobility as a Service) の実証事業である沖縄 MaaS について、今年 9 月 30 日（木）までを期限として実証実験をおこなってまいりましたが、下記のとおり来年 3 月 31 日まで延長することといたしました。

沖縄 MaaS は、2020 年 12 月 23 日（水）に第 1 フェーズとして一部交通事業者、観光施設の電子チケットを取り扱う形でスタートいたしました。

2021 年 3 月 17 日（水）には第 2 フェーズとして電子チケットの取り扱いを沖縄県内全域の交通事業者、観光施設と拡大し、検索、地図サービスなどを加え、本格的な MaaS を目指して実証実験をおこなっています。

記

【実証実験延長の内容】

1. 実証実験終了予定日

2022 年 3 月 31 日（木）

2. 延長理由

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い沖縄県に緊急事態宣言が発出されていることから、特に離島の事業者を中心に計画どおり実証実験がおこなわれておらず、本格実施に向けた判断が正しくできないため。

3. 電子チケットの取扱い

(1) 購入済み電子チケットの有効期限を 2022 年 3 月 31 日（木）まで延長します。

(日付指定チケットを除く。有効期限の延長は 2021 年 9 月 28 日（火）実施予定)

(2) 2021 年 10 月 1 日以降に利用可能な電子チケットは、2021 年 9 月 28 日（火）から販売を開始する予定です。

4. その他

2021 年 4 月以降に改善したおもな内容は、別紙をご参照ください。

(お問い合わせ先)

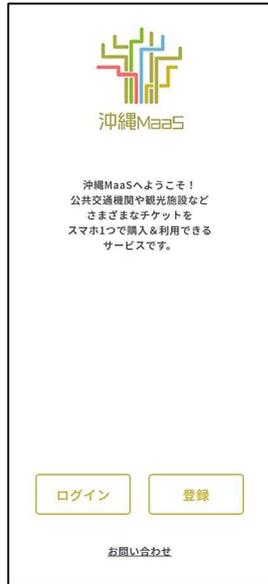
運輸部営業サービス課 担当：石垣

電話：098-859-2689

以上

<別紙> 沖縄 MaaS のサービス内容改善（一部）

■ チュートリアル画面の挿入



■ エリアから選ぶ機能の追加



■ 目的地タグからの関連チケット購入



以上